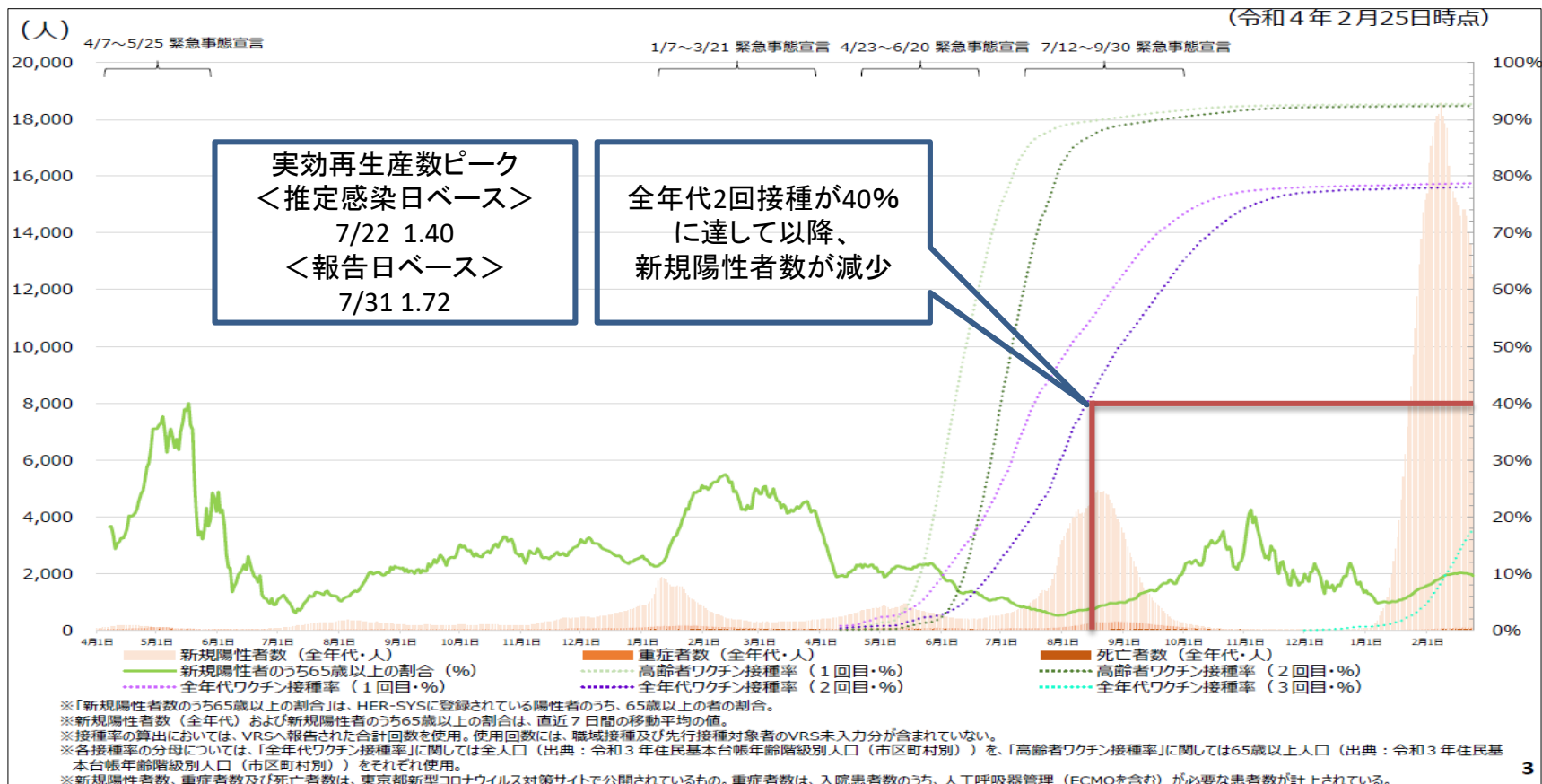
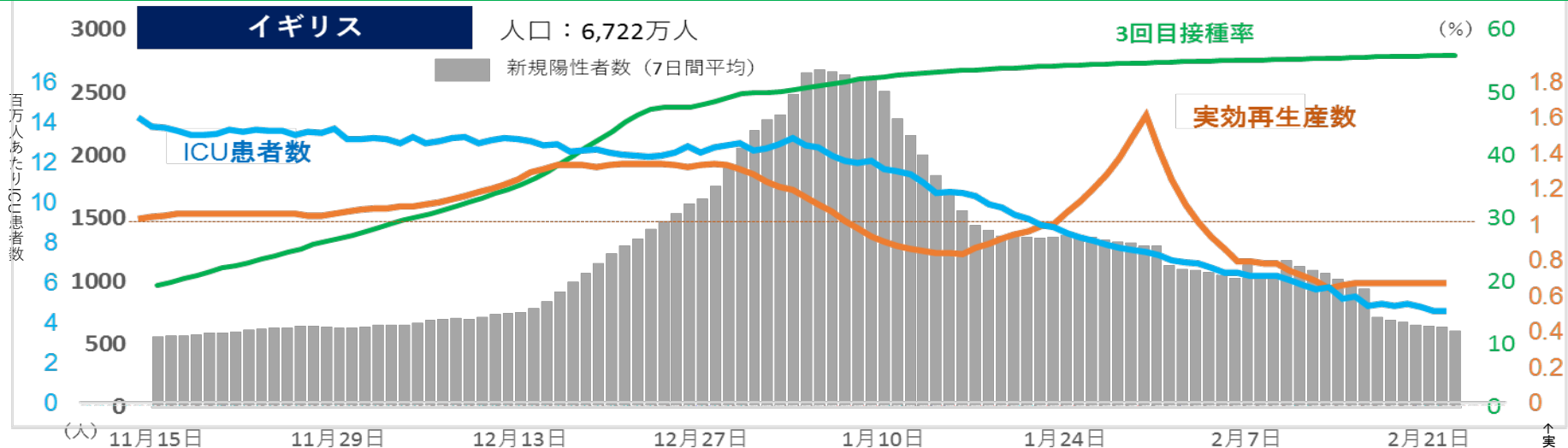


# 新規陽性者数等及びワクチン接種率（東京都）



# 海外の事例（イギリス）



経口薬

モルヌピラビル（メルク） ▲11/4 承認(世界初)  
▲11/6 48万回分購入

▲12/22 175万回分追加購入

パクスロビド（ファイザー） ▲11/6 25万回分購入

▲12/31 承認

▲2/10 重症化リスクの高い人に使用開始予定

出典：Our World in Dataより作成

規制（強化／緩和）

▲12/10～ マスク着用(公共屋内施設)

▲12/12～ ワクチン推奨(3回目接種)

▲12/13～ 在宅勤務(テレワーク推奨)

▲12/15～ アプリ提示(飲食店等入店時に)  
(以上、プランB)

▲1/7 ワクチン接種に向け衛生兵を投入

▲1/17～ イングランドでの自主隔離期間を7日間から5日間に短縮

▲1/19～ イングランドでの在宅勤務推奨を解除

医療従事者へのワクチン接種義務化を取消

▲2/9 感染者の自主隔離の法的義務を2月中に撤廃予定

▲1/27～ マスク着用義務、イベント等でのワクチン接種証明書提示義務解除

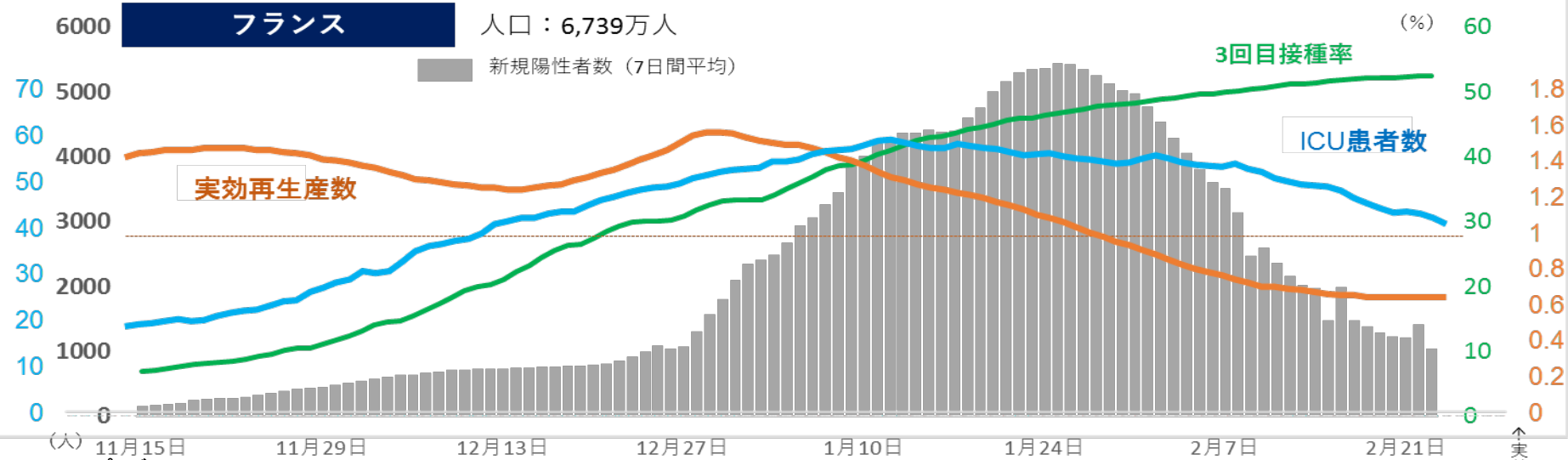
▲1/31

▲2/24 陽性者の法的隔離義務撤廃

▲2/21 イングランドで全ての規制撤廃

# 海外の事例（フランス）

百万人あたりのICU患者数



経口薬  
モルスピラビル (メルク) ▲11/19 緊急使用承認  
パクスロピド (ファイザー) ▲12/16 緊急使用承認

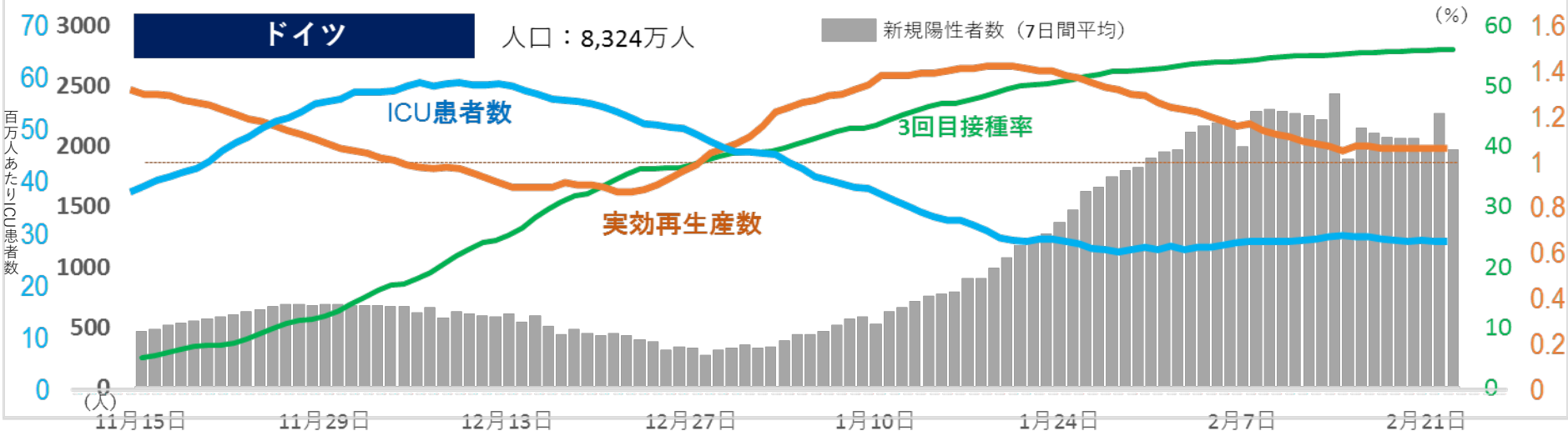
出典：Our World in Dataより作成

▲1/27 条件付きで使用承認  
▲2/4 流通開始 (初回は1万回分、EU初)

- 規制 (強化/緩和)
- ▲11/15～ マスク着用 (全土の学校)
  - ▲12/6～ 在宅勤務、対面会議自粛、新年会等延期要請
  - ▲12/17～ 陰性証明があっても未接種者の施設等の利用不可
  - ▲12/27～ ブースター接種までの間隔を短縮、週3日の在宅勤務義務付け、イベントの人数制限
  - ▲12/31～ パリ市内では11歳以上の屋外でのマスク着用義務化
  - ▲2/2～ イベント会場の人数制限解除、在宅勤務解除、屋外のマスク着用義務解除
  - ▲2/15～ 2回目から4カ月以内に3回目接種を受けなければワクチン接種完了とみなさない。
  - ▲2/28 ワクチンパス適用の屋内施設でのマスク着用義務解除

↑実効再生産数

# 海外の事例（ドイツ）



出典：Our World in Dataより作成

↑実効再生産数

経口薬 モルスピラビル（メルク） ▲11/19 緊急使用承認

パクスロビド（ファイザー） ▲12/16 緊急使用承認

▲12/28 100万回分購入

▲1/27 条件付きで使用を承認

規制（強化／緩和）

▲11/19 改正感染予防法成立。全国一律包括的措置を決定。  
 ・飲食店等入店時に「2Gルール」等の導入  
 ・職場などでの「3Gルール」の導入等

▲12/2 連邦政府と州政府が全国一律の規制に合意

▲1/7 連邦政府と州政府が規制強化に合意  
 ・イベント等では全土で2Gルール適用  
 ・学校などでのマスク着用義務化等

▲1/14 感染者の隔離期間を短縮（14日→10日） ▲1/21 日本をハイリスク地域に指定

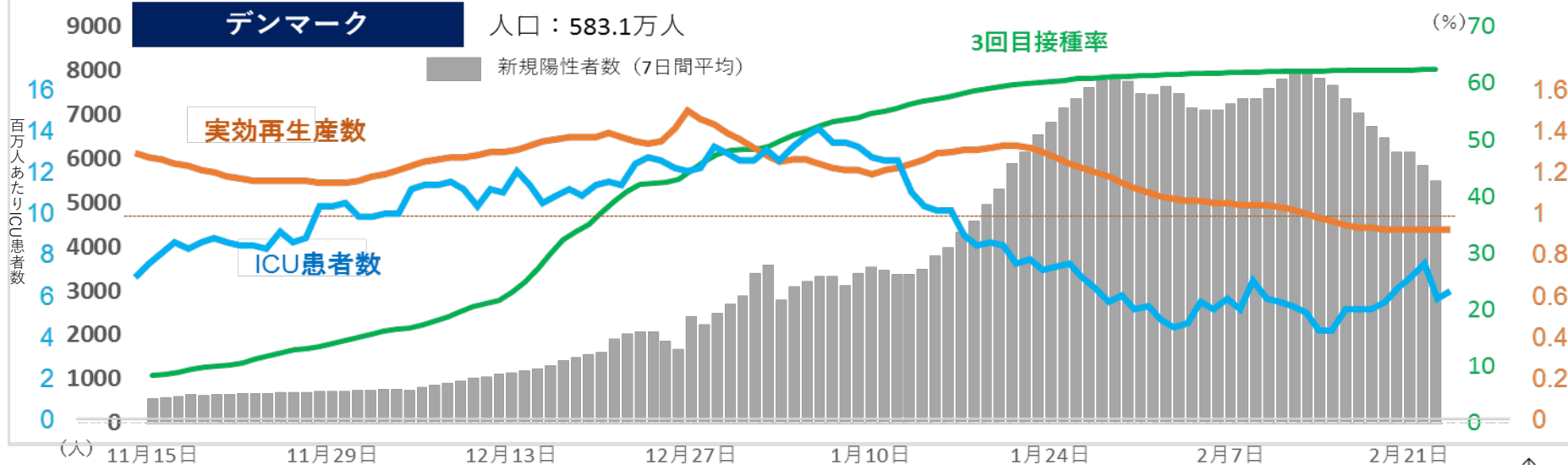
▲2/6～ 各州で規制緩和  
 ▲2/16～ 連邦政府と州政府が規制の段階的緩和に合意  
 ▲3/4～ レストラン利用条件緩和  
 ・イベント人数制限緩和

2G⇒ワクチン接種者及び回復者  
 3G⇒2G + 陰性証明書取得

▲12/10 感染防止法改正  
 ・医療機関、福祉施設職員にワクチン接種及び毎日の陰性証明義務付け  
 ・2Gルールの強化（未接種者の飲食店利用不可、3人以上の集まり禁止等）

▲3/20～ 在宅勤務等規制撤廃  
 ・公共交通機関等でのマスク着用義務のみ継続

# 海外の事例（デンマーク）



出典：Our World in Dataより作成

↑実効再生産数

経口薬 モルスピラビル (メルク) ▲11/19 緊急使用承認

パクスロピド (ファイザー) ▲12/16 緊急使用承認

▲1/27 条件付きで使用承認

規制 (強化/緩和)

▲11/29～ マスク着用、コロナパス提示義務の拡大

▲12/10～ 学校閉鎖、飲食店等の深夜営業の禁止等の規制

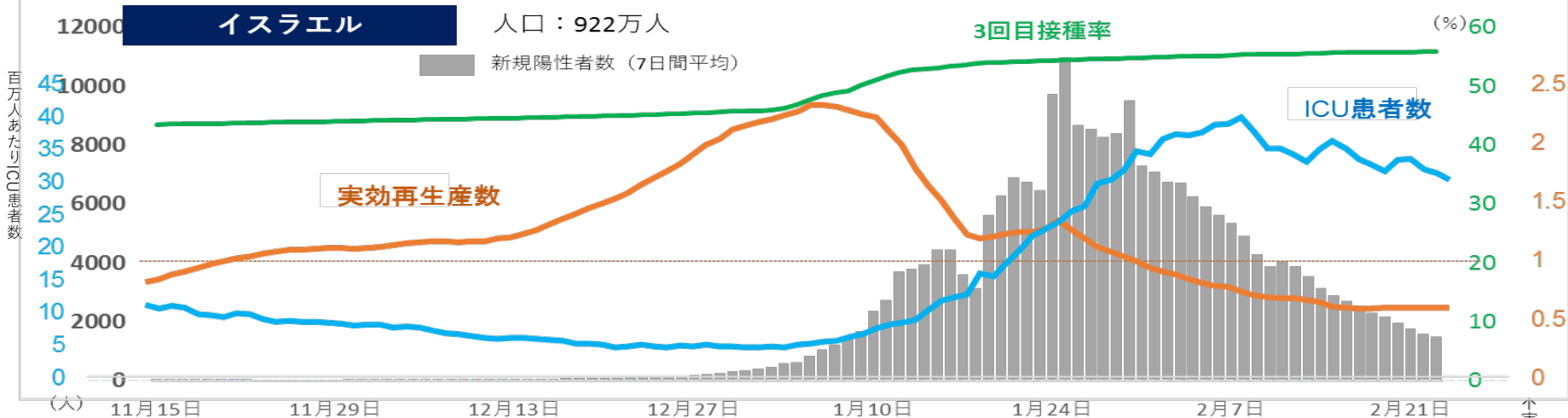
▲12/19～ 文化施設等の閉鎖、在宅勤務の奨励等の規制

▲12/27～ デンマーク入国の際は陰性証明の提示義務

▲2/1～ 各種規制撤廃

- ・公共交通機関でのマスクの着用
- ・マスク着用、コロナパス提示 等

# 海外の事例（イスラエル）



経口薬  
モルヌピラビル  
(メルク)  
パクスロビド  
(ファイザー)

▲1/2 承認

▲1/30

出典：Our World in Dataより作成

6万回分を調達

▲1/2 供給を開始  
12/30 2万回分調達

規制  
(強化/緩和)

▲11/27 50人以上のイベント参加に  
ワクチン接種証明が必要に

▲12/27 3回目接種までの間隔  
(5カ月→3カ月に短縮)

▲1/10 商業施設でのマスク着用義務化

▲2/7 感染リスクの高いイベント等  
以外の人数制限等を撤廃

▲11/29 原則全ての外国人の入国を禁止

▲1/3 医療従事者や60歳以上の  
高齢者に4回目接種開始

▲1/9~ 外国人の入国を再開(ワクチン接種等を条件)

▲1/17 隔離期間を短縮(7→5日間)

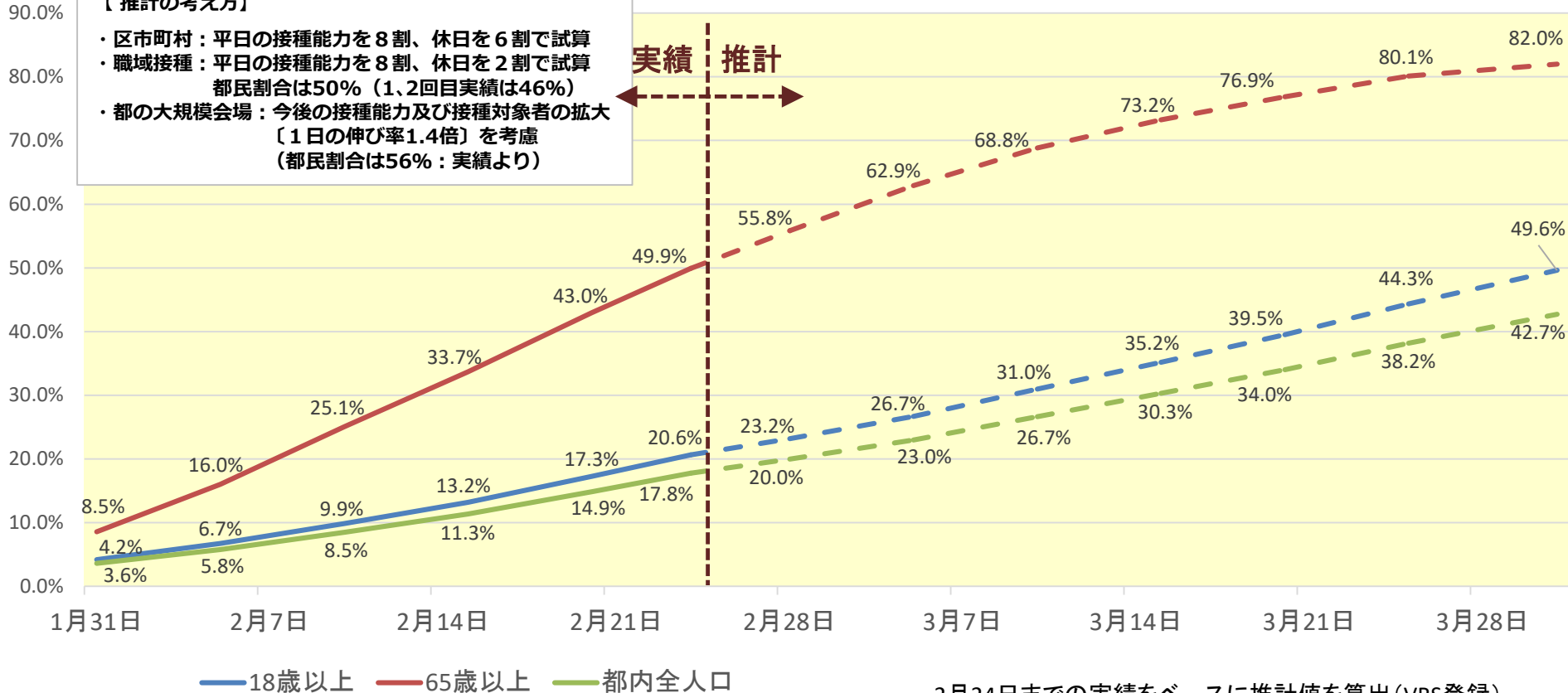
▲3/1 出発前・到着時の  
PCR検査が陰性  
→全ての観光客の  
受入再開

個  
実効再生産数

# 都民の追加（3回目）接種率の推移について

## 【推計の考え方】

- ・区市町村：平日の接種能力を8割、休日を6割で試算
- ・職域接種：平日の接種能力を8割、休日を2割で試算  
都民割合は50%（1,2回目実績は46%）
- ・都の大規模会場：今後の接種能力及び接種対象者の拡大〔1日の伸び率1.4倍〕を考慮  
（都民割合は56%：実績より）



2月24日までの実績をベースに推計値を算出(VRS登録)

# 都・大規模会場における追加接種の推進

	会場名	最大接種規模	接種対象
1	都庁南展望室	1,500 回/日	都内在住・在勤・在学
2	行幸地下	4,000 回/日	
3	立川南	1,500 回/日	
4	三楽病院	800 回/日	
5	乃木坂	2,400 回/日	
6	立川高松	2,000 回/日	
7	都庁北展望室	1,250 回/日	エッセンシャルワーカー
8	多摩センター	900 回/日	
9	東京ドーム	800 回/日	都内在住
10	都立大・荒川キャンパス	1,000 回/日	若者・学生
11	都立大・南大沢キャンパス ※3/6~	1,500 回/日	
12	神代植物公園（ドライブスルー会場）	100 回/日	自力移動困難者
13	中小企業・飯田橋	500 回/日	中小企業従業員等
14	中小企業・サポートスクエアTAMA	500 回/日	
	計	18,750 回/日	

 ワクチンバスによる接種数（約1,000回/日）と合わせて、**合計約20,000回/日**